

この人！ の魅力を伝える 市民ライター講座



人の話を聞くことが好き。文章を書くことが好き。

☆ それならばぜひ、「インタビュー記事の作成」に挑戦してみませんか。
プロのライターに取材や文章のコツを教わりながら、
地域でさまざまな活動に取り組む、市民活動団体の方々の記事を作成する講座です。
インタビューするのが初めての方も大歓迎！
相手の魅力をしっかり引き出し、それが他の人に伝わる文章が書けた喜びを、
ぜひ体験してください。

2026年 12 / 5・19・26 (土)

午後2時～5時 (全3回)

※ 3回とも参加できる方が対象です

場所	府中市市民活動センター プラッツ 第5会議室
講師	石井栄子さん (いしぷろ主宰)
定員	先着 15名
費用	3,000円 (初回に現金でお支払いください)
持ち物	筆記用具

第1回

【講義】ホンネを引き出す取材の仕方

【ワーク】となりの人に取材してみよう

第2回

【講義】文章がうまくなるには

【ワーク】市民活動団体に取材しよう

第3回

【講義】ぐっとくるタイトルを考えよう

【ワーク】インタビュー 記事にタイトルをつけよう



府中市市民活動センター-プラッツ

TEL : 042-319-9703 FAX : 042-319-9714

メール : info@fuchu-platz.jp

ホームページ : <https://www.fuchu-platz.jp>

担当 : 神名川・榎・兒嶋



お申込みは
こちらから



講師紹介



石井 栄子 さん (いしほろ主宰)

【プロフィール】

編集者・フリーライター。教育、医療、働き方など幅広い分野で、書籍や広報誌、ウェブ記事の編集・執筆に携わる。自治体の取材・文章講座の講師経験も多数。

【講師からのメッセージ】

取材で人の話を引き出すコツや、ちょっとした工夫で読みやすくわかりやすい文章を書く秘訣をお伝えします。取材する楽しさ、書く楽しさを一緒に学びましょう。

内容

第1回：12月5日（土）

講義：「ホンネを引き出す取材の仕方」 / ワーク：「となりの人に取材してみよう」

Q.「取材」と「雑談」の違い、なんだかわかりますか？

インタビューの基本姿勢と、相手の本音を引き出す問いかけのテクニックを学びます。
ワークでは、受講生同士でインタビュー。仲間の魅力を探り、文章にしてみましょう。

第2回：12月19日（土）

講義：「文章がうまくなるには」 / ワーク：「市民活動団体に取材しよう」

Q.「ネタ」と「テクニック」、どちらが大事だと思いますか？

読み手を引き込む・伝わる文章の構成を考えてみましょう。
ワークでは、地域で活動している市民活動団体へ、グループで取材を行います。
どんな想いで、何を目指して活動しているのか。あなたの言葉で表現しましょう！

第3回：12月26日（土）

講義：「ぐっとくるタイトルを考えよう」 / ワーク：「インタビュー記事にタイトルをつけよう」

★魅せるキャッチコピーの秘密、教えます！

記事の第一印象を決める、タイトルの付け方のコツを学びます。
ワークでは、講義で学んだことを活かし、第2回で作成した「市民活動団体のインタビュー記事」にタイトルをつけましょう。



※期限までに提出していただいたインタビュー原稿には、
講師からコメントをつけて後日お返しいたします。

【ゲスト】一般社団法人Sorairo

周産期グリーフケアに取り組む団体から、言葉の選び方や伝え方で大切にしていることなどを話していただきます。